

# 気仙沼市 社協だより

編集  
発行

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

〈公式ウェブサイト〉 気仙沼市社協 <http://keshakyo.web.fc2.com/>  
ボランティアセンター <http://svc.miyagi.jp/dvc/hp/kesonnuma>

唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3〈唐桑保健福祉センター「燦さん館」内〉  
TEL 0226-31-2051 / FAX 0226-31-2052  
E-mail: karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp

本 所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番2  
TEL 0226-22-0709 / FAX 0226-22-4467  
E-mail: keshakyo@watch.ocn.ne.jp

本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6〈本吉老人福祉センター内〉  
TEL 0226-42-2231 / FAX 0226-42-1241  
E-mail: moto-sha@kind.ocn.ne.jp



レッツ!  
サバメシ  
体験!!



11月3日、中央公民館にて平成27年度ボランティア交流会を開催いたしました。

今回は、小学生のみなさんと市内で活躍するボランティアの方々がいっしょにサバメシ体験を行いました。サバメシとはサバイバル・メシタキの略で、災害の時などに非常食をおいしく調理する方法のことです。

ポリ袋を使ってごはんを炊いたり、ポテトチップスを使ったサラダ作りなど、いつもとちょっと違った調理でしたが、皆さん美味しく防災について学んでいたように見えました。



# おめでとうございます

## 受賞者紹介

永年にわたり地域福祉の推進に功績のあった次の方々に、表彰状並びに感謝状が贈られました。

### 第61回宮城県社会福祉大会

平成27年11月5日 於仙台市

〔宮城県知事表彰 褒状〕  
社会福祉事業篤志奉仕者

熊谷涼美枝 様

社会福祉事業従事者

押野 玲子様 佐藤 恵美様

鈴木 真吾様 島山 靖子様

島山 光浩様

民間社会福祉団体関係者

堺 秀一様

民間社会福祉団体

ぼらんていあグループぶどうの会様

〔宮城県社会福祉協議会会長表彰

表彰状〕

社会福祉協議会役職員功労者

村上 るみ様 齋藤 嘉徳様

岩槻 優子様 島津 睦子様

小野寺幸子様 吉田せい子様

梶原 裕務様

社会福祉施設職員功労者

千葉 綾子様 白井 靖子様

小野寺久美様

ポランティア功労者

小野寺かつゑ様 菅原いね子様

高橋 悦子様

ポランティア功労団体

コスモスの会様

〔宮城県社会福祉協議会会長表彰

感謝状〕

個人

野中 晴夫様

団体

東京早稲田ライオンズクラブ様

日本舞踊若柳流新日本舞踊深園流

葵之会様

〔宮城県共同募金会会長表彰

感謝状〕

奉仕功労者

今野 善男様 佐藤 秀一様

千田 孝昭様 芳賀 繁様

島山 一夫様 小野寺一郎様

高橋 清七様 野村 昌文様

〔宮城県民生委員児童委員協議会

会長表彰 表彰状〕

民生委員児童委員功労者

吉田みさ子様 橋本 勝彌様

村上 剛様

### 第84回全国民生委員児童委員大会

平成27年10月15日 於富山県富山市

〔全国民生委員児童委員連合会

会長表彰 表彰状〕

永年勤続民生委員・児童委員表彰

島山 泰子様

## 「気仙沼はまらいんや会」設立されました



平成27年10月24日、仙台市福祉プラザにおいて「気仙沼はまらいんや会 交流会」が開催されました。東日本大震災後、気仙沼市から仙台市近郊へ避難・転居された方の交流会として、平成25年度から仙台市社協・気仙沼市社協共催で開催してきましたが、今年度から参加者有志が中心に準備を進めての初の開催となりました。交流会のはじめに「気仙沼はまらいんや会」設立が決定し、これからは自主的な団体として動き始めることになりました。役員も決まり、今後は交流会を継続しながら親睦を深めていきます。

皆さんの笑顔いっぱい交流会会場は、楽しい踊りで盛り上がり、また久しぶりに会う方同士の話は尽きないようでした。最後には全員で恒例の「いけいけお茶っこ体操」を行いました。

お世話役の方々が一生懸命に運営する姿が印象的な会となりました。

スタートしたばかりの会です。これからもこの会が仙台でのつながりの場となることを期待しています。



### お詫び

平成27年10月1日に発行致しました「社協だより第58号」におきまして誤りがありました。

正しくは右のとおりです。

読者の皆様並びに関係各位にご迷惑をお掛けしましたこととお詫びすると共に、訂正致します。

### ●赤い羽根共同募金広告

【町内会活動支援事業配分】 団体名

（誤）最知高自治会 （正）長磯高自治会



### 就任のご挨拶

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

会長 齊藤 典夫

私、このたび社会福祉協議会役員改選に伴い、理事・監事の皆様のご推挙とご賛同をいただきまして、引き続き会長の要職を拝命いたしました。もとより微力ではございますが、関係者の皆様のご指導をいただき、気仙沼市社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉のさらなる充実と発展に向けて、その職責を全うするよう努る所存でございますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

近年、急速な少子高齢化の進行や個人の生活スタイルの多様化等、地域社会や家庭環境が大きく変化する中であって、家庭や地域での人と人とのつながりの希薄化により地域コミュニティのあり方は難しい一方、経済の低迷や雇用の環境が厳しい状況にあります。

また、東日本大震災から4年8ヶ月が経過して、生活基盤や産業基盤の再生が着実に推進され、復興の進みが加速されてきております。

会福祉協議会は、今年度の事業計画の中で、防災集団移転に伴う住宅の建築や災害公営住宅への入居者等大きく生活環境が変化する被災者への支援に加え、生活困窮者自立支援法の本格施行とともに、介護保険制度の見直しによる新たな政策への対応など、施設介護から在宅介護への大きな流れに対し、地域福祉を推進する中核的な役割を担う民間福祉団体として、誰もがその人らしく暮らすことができる地域社会の実現のために、行政や関係機関をはじめとした関連団体と連携し、地域の皆様と協働して、住民福祉サービスの提供と地域福祉の推進に積極的に取り組むこととしております。

今後市民の皆様をはじめ多くの関係者の深いご理解をいただいておりますことを忘れず、職員一同引き続き皆様の信頼と期待に沿えますように地域と共に事業推進にさらに努めて参ります。皆様のご支援とご協力を切にお願ひ申し上げます。会長就任のご挨拶いたします。

## 市社協役員・評議員紹介

気仙沼市社会福祉協議会には、社会福祉事業の能率的運営と組織的な民間社会福祉活動の展開によって地域福祉事業の能率的運営と組織的な民間福祉活動の展開によって地域福祉の推進を図るため、役員及び評議員が置かれています。

#### 【役員】

理事は、法人の業務を決定する執行機関で、監事は理事の業務執行状況と法人の財産状況を監査します。理事及び監事は、評議員会において次のとおり選任されました。

- 任期は平成29年11月15日まで
- 会長 齊藤 典夫
  - 副会長 菅原 昭
  - 常務理事 熊谷 直 齋藤 司
  - 理事 佐藤 直 熊谷 直 齋藤 司

#### 【評議員】

評議員は、社協の予算、決算、事業計画(報告)、定款の変更、合併・解散、その他重要事項についての議決機関で、評議員は、理事会の同意により次の方々が選任されました。

- 任期は平成29年10月15日まで
- 一号評議員 25名(地区社協関係、自治会等)  
菅野 勝利 小 山 隆  
米 津 信 保 尾 形 公  
日 野 正 博 大 井 憲 一  
小 山 節 男 若 杉 市 郎  
小 山 喜 代 隆 西 村 清  
横 山 克 彦 小 山 文 彦  
吉 田 勝 彦 小 山 光 夫  
齋 藤 静 良 村 上 泰 治  
加 納 保 敏 吉 田 昭 則  
芳 賀 繁 鈴 山 内 信 幸  
藤 原 智 及 川 一 郎
  - 二号評議員 3名(団体会員)  
鈴木 彦 人 昆 野 牧 恵  
吉 田 寛
  - 二号評議員 5名(ボランティア・知識経験者、趣旨賛同者)  
大 内 文 江 加 藤 貞 志  
神 山 正 志 勝 倉 壽 子  
千 葉 陽 子

- 監 事 新 沼 綱 一  
同 小 野 寺 修  
同 小 山 昌 男



## 新月地区社会福祉協議会の活動紹介



新月地区は市内でも山側に位置し、震災による津波の被害を受けていない地域です。その為、被災された方の転入が多く、震災後は一気に人口が増えました。今後も災害公営住宅の完成により、更に人口が増えることが予想されています。

反面、新規で自治会に加入される方は少なく、また、仮設住宅や災害公営住宅の情報を得られない為、交流会などを通じた新しいコミュニティづくりをどうやって行っていくのかが大きな課題となっています。

新月地区は人口が多く、また、区域も広く交通の手段の確保が難しい為、「新月地区」として全体で事業を行うことが難しいという特徴を持っています。そこで、新月地区社協は各自治会や地区のボランティアクラブ、老人クラブ等に助成し、それぞれの活動を支

援するという形で事業を行っています。高齢でもまだ元気な方が多く、行事を開催する際にはスタッフとして活躍されていることです。

今後の展望としては、新しい住民の方々が新月地区に馴染んでいただける様に交流を行い、力を合わせて地域づくりを行っていききたいとのことでした。



## 新月コスモス会の活動紹介

新月コスモス会は昭和56年に発足したグループで、地域のボランティアとして72名の会員が活躍されています。

主な活動として、高齢者世帯への友愛訪問や福祉施設への奉仕活動や地域行事への協力等を行っており、今年度は特に仮設住宅への訪問活動に力を入れて取り組んでいます。



仮設住宅へは、最初は公民館でがんづき等を作ってから訪問していましたが、住民の方からがんづき作りを教えて欲しいという声をいただき、今では仮設の集会所で料理教室を開催しているとのことです。

「わたしたちの活動で、みんなが笑顔で、前向きになってほしい」という思いを胸に今後も会員の親睦を図り、健康で和やかに活動を続けていきたいとのことでした。

## 老人福祉センター「福寿荘」介護予防事業

### 健康貯筋トク・とく講座 XI 参加者募集！

対象者：60歳以上の方ならどなたでも

参加費：100円

お申込み：老人福祉センター「福寿荘」

お問合せ：電話23-1022

※会場や持ち物など、お申込みの際にご確認ください。

1年ごとに歳は増えるものの、体力・筋力は減るばかり。そこで、老人福祉センター「福寿荘」では、1年間を通して健康貯筋の講座を開催しています。

1月から2月までの講座内容をお知らせします。

開催予定日	内容	講師
1月 8・15・22・29日 (金曜日)	太極拳 (10:00～12:00)	星野 一子 先生 (気仙沼武術太極拳協会)
2月 1・8・15・22日 (月曜日)	シニア向けヨーガ (10:00～12:00)	千葉瑠美子 先生 (YOGAフィットネスインストラクター)

・本吉支所生活相談所【場所・本吉老人福祉センター】

電話42-2231(月曜日・9時30分～11時30分)でお受けしております。(祝日はお休み)



## Kesennuma寺子屋



# 健康クリエイター (ボランティア) 育成講座

健康クリエイター(ボランティア)育成講座は、震災により新しいコミュニティの構築の必要性から地域ボランティア活動の推進者育成を目的としています。

オリンピックバレーボールメダリストの経歴を持つ、三屋裕子さんを講師にお迎えし開催しています。

★三屋先生からひとこと★  
☆毎日の動作が介護予防☆  
☆規則正しい生活が長寿の秘訣☆



気仙沼で活動する有志が集まりました。先生と一緒にがんばるぞー！！

## 2回目講座案内

- 期日：平成27年12月12日(土)・13日(日)
- 場所：12日 中央公民館条南分館  
13日 調整中

全4回の講座です。2回目からの参加も可能です。ご希望の方は、お申込み・お問合せください。



健康お茶会

お申込み  
お問合せ

ボランティアセンター(復興支援センター)  
電話 22-0722 FAX 22-0732

【担当】齋藤(貴)・菅原(若)



## 桑の実「地域交流会」

10月17日(土)、グループホーム桑の実では「地域交流会」が開催されました。

唐桑地区のコスモスの会の協力を得て、利用者のご家族、地域のみなさまとの交流を目的に毎年開催しています。

当日はボランティアさんのハンドベルの演奏、カラオケ大会、踊り等が行われ、晴天の中楽しい一日を過ごしました。

昼食には、さんまのつみれ汁を作り心温まる楽しい交流会となりました。

## 生活福祉資金 貸付制度のご案内

本会では、低所得者世帯(東日本大震災での被災世帯も含まれます)、障がい者世帯及び高齢者世帯に対し、宮城県社会福祉協議会の委託により、様々な利用目的に応じた資金の貸付相談を行っています。

無利子または低利子での貸付と必要な相談支援により、経済的自立や生活意欲の助長促進を図ることを目的とした制度となっています。

まずはお気軽に本会または地区の民生委員児童委員にお問合せください。

〈進学に伴う学費や就職・転居関連資金についてのご相談もお受けしております。〉

〈お申込みにあたっては保証人が必要となります。〉

■ お申込み お問合せ **気仙沼市社会福祉協議会**  
(市内東新城2-1-2)

専用(直通)電話：080-5949-7563  
(祝日を除く月～金曜日(午前9時～午後5時))

5

「心配ごと」  
「困りごと」の相談は…

・ふれあい相談センター【場所・市社会福祉協議会本所】  
電話22-0709(月・火・水・金・9時～15時)でお受けしております。(祝日はお休み)



気仙沼市共同募金委員会から市民のみなさんへ



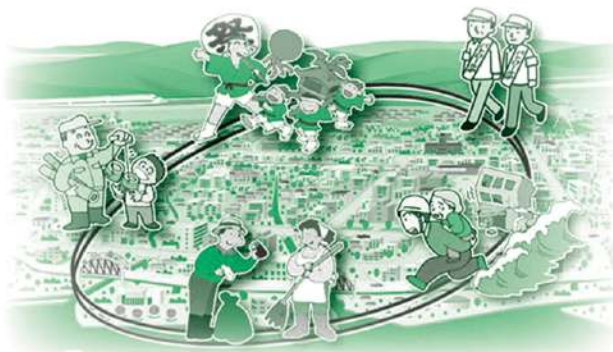
12月1日～12月31日

みんなでささえあうあったかい地域づくり

# 歳末たすけあい募金にご協力をお願いします

気仙沼市共同募金委員会の今年の目標額は **3,500,000円**です

気仙沼市共同募金委員会では、上記金額を今年度の歳末たすけあい募金目標額と設定し、運動を展開して参ります。ご寄付はあくまで善意によるものですが、1世帯あたりの目安額を300円とさせていただきます。無理のない範囲でのご協力をお願いいたします。平成27年12月



## 安心して暮らせる 地域づくりのために

地域の皆さまや関係機関・団体の協力のもと、「子どもの安心安全の支援」や「生活にお困りの方などへの相談支援」、または「見守り訪問活動」等の福祉活動を行なっている地区社協へなど、新しい年を迎える時期に、幅広い分野において支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるような配分を計画しています。

皆様からお寄せいただいた募金は、宮城県共同募金会へ全額送金され、受配要望書に基づき、気仙沼市社協へ配分されます。

## 平成26年度「歳末たすけあい募金」運動の実績報告

大変な状況のなか、皆さんからたくさんの善意をお寄せいただきました。ご協力ありがとうございました。

総額 6,894,422円

毎戸募金 3,382,050円 (各世帯からのご協力)  
 篤志募金 12,372円 (上記以外の個人からのご協力)  
 気仙沼市 3,500,000円 (気仙沼市からの補助金)

※平成26年度の使いみち

配分先(使いみち)	配分額	説明
在宅長期寝たきり者等要介護世帯	1,696,000円	子どもから高齢者まで幅広い分野に対して、地域での交流を深める事業や、地域の実情や課題解消につながるような活動に取り組みられるよう配分しました。
長期入院者	1,804,000円	
地区社会福祉協議会活動助成	1,600,000円	
障害福祉施設及び事業所等活動助成	690,000円	
新入学児童への安心・安全の支援	750,000円	
歳末たすけあい推進費	310,000円	
予備費	44,422円	
合計	6,894,422円	



## 赤い羽根共同募金

気仙沼市共同募金委員会

会長 小野寺 良 男 (☎22-0709 気仙沼市社会福祉協議会内)

